

議員提出議案第4号

国民健康保険料のコロナ減免制度の実施を求める意見書

上記の議案を提出します。

令和3年3月23日

中野区議会議長 高橋 かずちか 殿

提出者	中野区議会議員	長沢	和彦
		羽鳥	だいすけ
		いさ	哲郎
		小杉	一男
		浦野	さとみ
		来住	和行

国民健康保険料のコロナ減免制度の実施を求める意見書

政府は昨年、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険料の減免制度を創設しました。同制度は新型コロナウイルス感染症により主たる生計維持者が死亡し又は重篤な傷病を負った世帯とともに、2019年から30%以上の収入減少がある世帯に対して、基準を設け保険料を減免するものです。

これまでの減免制度よりも対象となる被保険者が多いことから、中野区では令和2年度分について、1月31日時点で1829世帯が認定を受けていますが、政府はいまだに来年度の実施方針を示していません。このままでは昨年から続くコロナ禍で収入が減少したままにも関わらず、保険料負担だけが増加する恐れがあります。

よって、中野区議会は、政府に対し、国民健康保険料のコロナ減免制度の実施を求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出いたします。

年 月 日

内閣総理大臣

厚生労働大臣 あて

中野区議会議長名